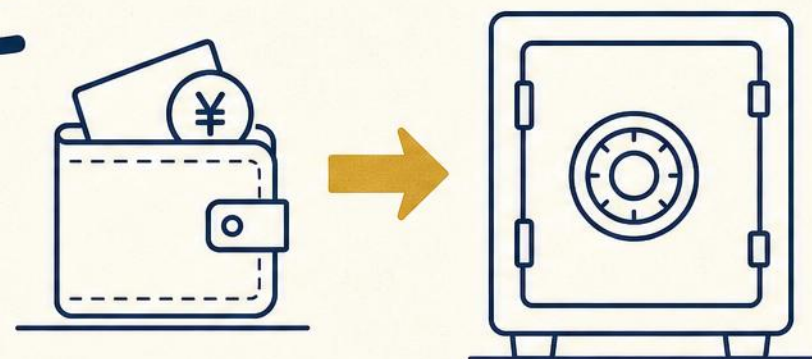


法人成り後のお金と 今やること



個人PL・法人PL・消費税・役員報酬・法人口座

2026.07 | 実務整理版

個人の2026年所得は約591万円

個人事業＋役員報酬を合算した概算



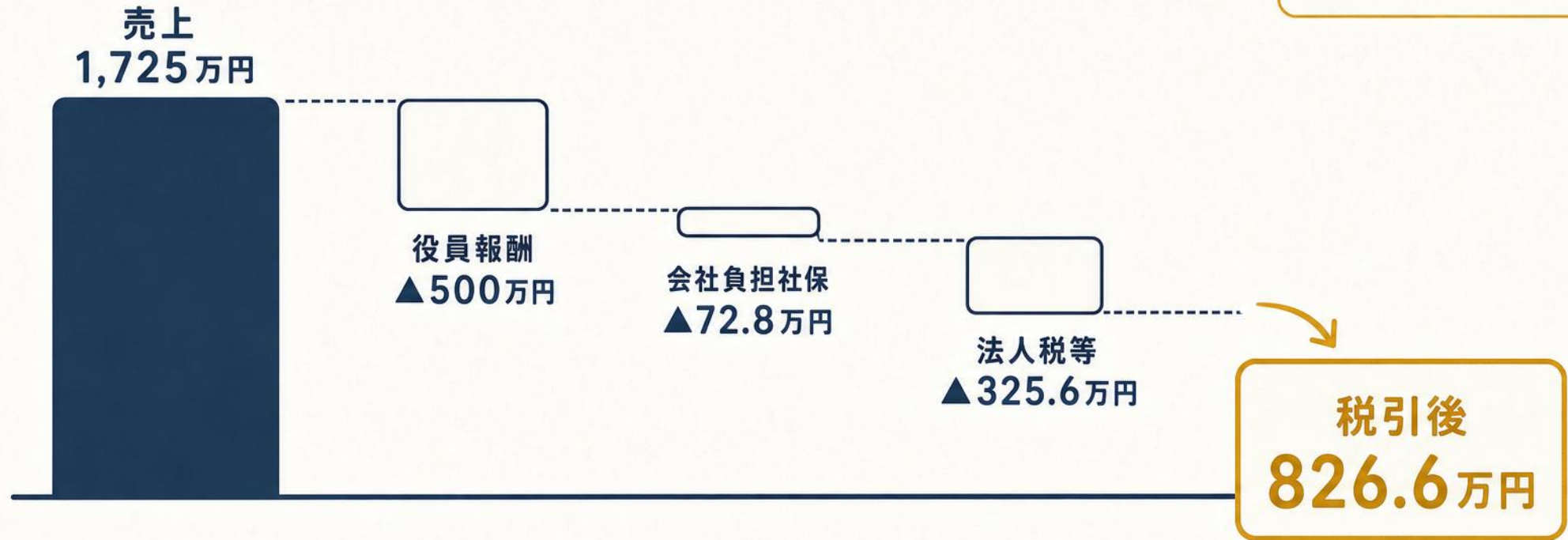
2027年は生活費＋NISAで毎月約8.9万円不足

法人第1期は税引後 約827万円

標準シナリオ | 2026.05.25 - 2027.04.30



納税資金
420万円を隔離



≡ 未計上経費があるため利益は上限寄りの概算 ≡

消費税は第3期から課税見込み

判定期間を間違えない



インボイス未登録・課税事業者選択届なし・資本金100万円

先に決めるのは廃業日と役員報酬

届出と初回給与を同じ時系列で管理する



個人事業

廃業日候補 5/24

- 廃業日候補 2026.05.24
- 税務署：廃業届 + 青色申告取りやめ
- 東京都：事業開始等申告の廃業



法人給与

月50万円 | 7月開始 | 月末払い

- 役員報酬 月額50万円・7月開始・月末払い
- 社員決定書を初回支給前に署名
- 源泉・社保・住民税の届出確認

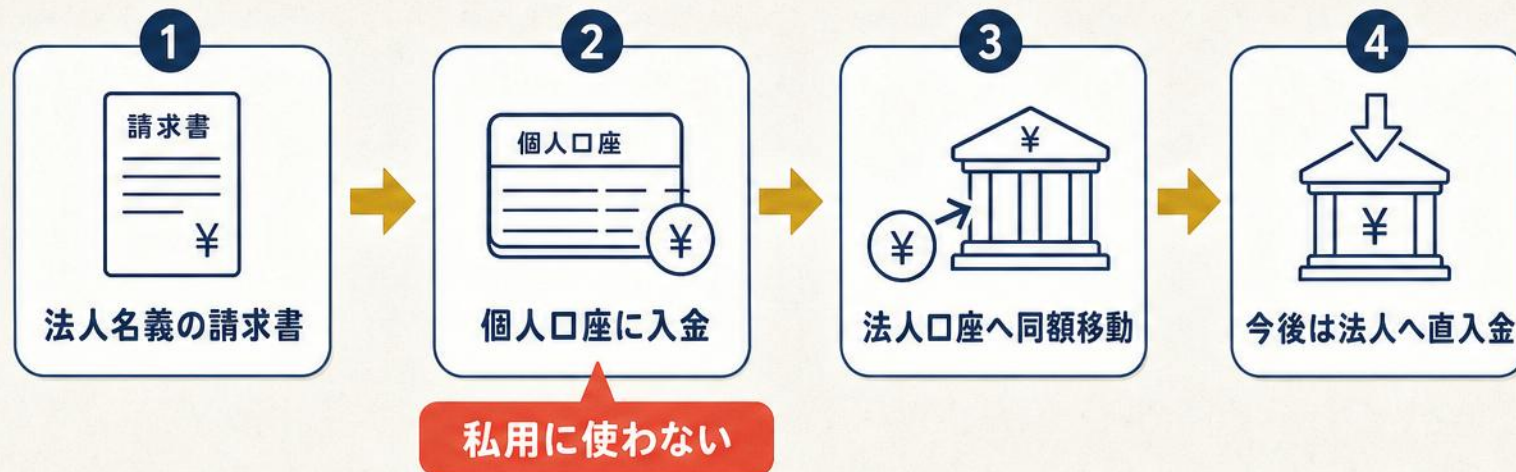


7月分源泉の納期限は特例未適用なら8/10

個人口座に入った法人売上は移し替える

使わず、実入金額を照合してから法人口座へ

請求合計
132万1,864円



- 対象3件の請求合計 1,321,864円
- 入金日・実入金額を通帳で確認
- 法人口座へ同額を振込
- 今後の請求書は法人口座へ変更



仕訳メモ

個人口座着金：役員貸付金／売掛金

法人口座へ移動：普通預金／役員貸付金

今週末までに、この順番で終える

期限 2026.07.26



1  1 | 最終定款・設立届出の
控えを集める

2  2 | 廃業日を確認し、
個人の廃業届を出す

3  3 | 役員報酬の決定書を
確認・署名する

4  4 | 給与・源泉・社会保険の
届出を確認する

5  5 | 法人売上3件の
着金を照合する

6  6 | 法人口座を開設し、
売上を移管する

7  7 | 請求書の振込先を
法人口座へ変える

8  8 | 税理士へ論点を
まとめて確認する



Todoistに同じ順番で登録